

平成31年度当初予算における新規・充実予算枠予算要求の内容と査定結果【事業実施を見送ったもの】

(単位：千円)

教育委員会予算要求の内容			検討が必要な事項	今後の対応
事業名	事業概要	要求額		
学校施設における空調設備等のPFI事業の今後のあり方検討	平成18年度にPFI手法により一斉に整備した小学校普通教室の空調設備が、平成31年3月にPFI契約が満了を迎える。また、中学校、高等学校の普通教室の空調機器についても、設置後15年近くが経過し老朽化が進む中、特別教室への設置拡大が求められている。こうした複合した課題に対応するため、現在の空調設備の状況や、費用の平準化を勘案した最適な更新時期や整備手法等を検討するため、調査研究を行う。また、平成15年度に同じくPFI手法で整備した京都御池中学校複合施設についても、平成33年3月に施設管理委託契約が満了となるため、今後の在り方についてあわせて検討する。	7,300	<input type="checkbox"/> 公民等役割分担の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 既存施策との整合性検討 <input type="checkbox"/> 事業内容・実施手法の検討 <input type="checkbox"/> 後年度財政負担の検討	既定経費をより効果的に執行することにより、実施できるよう検討する。
次世代への木のぬくもり発信事業	京都府の「豊かな森を育てる府民税市町村交付金」を活用し、学校施設や教育機関に市内産木材を利用した物品を整備することにより、次世代を担う若者に木の文化を継承する機会を創出する。	13,000	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 京都府において、「豊かな森を育てる府民税」交付金が見直されたことに伴い、事業実施を見送り。 </div>	